

1年目の主な活動を報告します！

「越山だより」創刊(23年10月)

協力隊員として越山地区に着任して、まず最初にやるべきことを考えたとき「越山をよく知らなければならぬ」という答えにたどり着きました。地区の情報を収集・発信できれば、地区への理解も深まり、また、皆さんにも私たちの活動を知ってもらえるだろうと、地区新聞「越山だより」を創刊することにしました。

以前、越山小学校から地区に配布されていた新聞も同様の名称が使われていたようで、越山のことを主として取り扱ったその内容も含め、地区のかたに大変喜んでいただけたと思います。

現在は毎月一回、越山での諸行事や日頃の協力隊活動の記事、スケジュールなどを主な内容として作成しています。

今後も地区の皆さんに楽しんで頂けるような新聞づくりを心掛けたいと思います。



記念すべき創刊号

「五色湖まつり」参加(23年10月)

初めて地区のまつりに参加させていだいたのがこの「五色湖まつり」。ステージ上では民謡ショーやカラオケ、りんご皮むき競争などが行われ、ステージ前では「大鰐登山囃子」が披露されました。この大鰐の方々との素晴らしい交流は何年も続いているそうです。天候にも恵まれ、広場ではロードレース大会、ニジマスつかみ取り、ミニSLなどのイベントで盛り上がりました。まさに越山の大自然を満喫できるまつりでした！



10月、紅葉し始める五色湖周辺

スカットボールの様子



この日同時に行われた産業祭に協力隊の手づくりキムチを出品したところ、これがきっかけとなり、地区のお母さんたちとのキムチづくりが実現しました。



懇親会。皆さんありがとうございました！

「ニユースポレク、産業祭」参加(23年10月)

ユニカール、スカットボール、スマイルボウリング。どれも初めて耳にする競技でした。体育館では本番の1週間前から自主練習を始めるほど、皆さんとても本格的。



平滝の東屋

野呂さん(平滝)の牛舎

